

第15回 女性の集い 開催!



更なる親交と結束を



開会セレモニーにて、「新」A女性の歌を斉唱。



「女性の皆さんの声を、今後益々反映させていただきたい」と藤田組合長が挨拶。



「この集いを通じ、更なる結束を図りましょう」と菅原部長が挨拶。

セリ人を囲むようにステージを配置したことで、今年もオークションは大盛況でした。



「みんな上手ねえ〜」。大人気の手作り品販売コーナーには、常に人だかりが出来ていました。



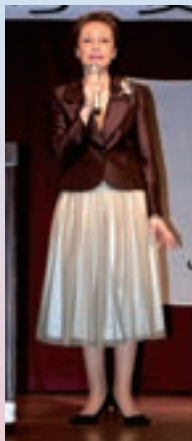
恒例のリメイク作品ファッションショー！作品の出来映えに劣らない、素晴らしいポージングを披露してくれました。

J A さっぽろ 女性部（菅原 利恵部長）では、十一月二十一日（木）から二日間に亘り、定山溪ビューホテルにおいて第十五回「女性の集い」を開催し、女性部員二四九名と役員四十名の計二八九名が参加致しました。

部員が持ち寄った品や手作り品により行なわれる恒例のチャリティオークションでは、セリ人の呼びかけに応じ価格の競り合いが行なわれ、幾度となく会場が沸きました。売り上げは主に女性部の活動費となりますが、例年同様その一部は、社会奉仕活動の一環として札幌市子ども未来局子ども育成部に寄付されます。

夜の懇親会・芸能発表では、支部ごとに趣向を凝らした演目が披露され、拍手と笑いに包まれる中、更なる親交と結束を固めました。

講演会・千春スウザン先生 「乾燥が全てのトラブルを招く」



2日目は、美容家である千春スウザン先生を講師としてお招きし「乾燥が全てのトラブルを招く」と題して講演会を実施しました。

「手をかけてあげさえすれば、必ず甦る」という肌比べ、そうとも言いきれないのが“心の乾燥”だとスウザン先生。気持ちと肌との密接な関係や、荒んだ心こそが全てのトラブルを招くという言葉には多くの方が共感していました。

教わった手軽なマッサージや日々の動作の中でのちょっとしたコ

ツは、すぐにでも始められそうなものばかりで、いつまでも年齢を感じさせない魅力的な女性でいよう！と改めて決意させてくれるような、とても素敵な時間となりました。



腕を優しく撫でるだけで、たるみ予防となる立派なリンパドレナージュに！お金をかけなくても、出来ることはたくさんあるんですね。



前半の司会を務めた手稲支部の池田富美子さん（左）と大能紀恵子さん（右）。



藻岩支部と藤野支部が一つとなってパワーアップした南支部！色とりどりの衣装と華麗な舞で会場を魅了しました。



平岸りんごのようなフレッシュでみずみずしい平岸支部の皆さまは「♪日本全国幸せに」に合わせた舞で、ステージに花を咲かせました。



SMAPの激しいダンスに挑戦した篠路支部美容レディの皆さん。「JOY♪JOY♪」と、思わずノってしまうメロディで大盛り上がり！



お互いに見つめ合いながら「♪今夜は離さない」を熱唱したのは、琴似支部のお二人。



トップバッターを務めた西町支部は「♪月の夜は・KAIMANAHIRA（カイマラヒラ）」で優雅なフラダンスを披露してくれました。



昨年、女性の集いで講演いただいた神先生の体操とヘソ踊りを披露したのは、ジブリキャラクターに扮した豊平支部。



厚別支部はお揃いの衣装に身を包み、息をピッタリと合わせて練習の成果を発揮！たくさんのおひねりが舞いました。



後半の司会を務めた西町支部の佐々木トシ子さん（左）と竹本美知子さん（右）。



北札幌支部は「♪好きですサッポロ」に合わせて、オリジナルダンスを披露！



白石支部は東北を応援したい気持ちで元気で明るい花笠音頭の踊りを披露。恒例の横断幕も決まりました！



「女は海〜♪」手作りの衣装でジュディ・オングになりきったのは新琴似支部。



芸能発表のトリを務めた手稲支部の「♪風になりたい」で会場は一つに！特産品のPRも欠かさないところはさすがです☆



「頑張って〜！」出場者へ向け、温かい声援が飛び交う会場。多くの笑顔が溢れました。